

## 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

※次の各表における耐震診断の結果は、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの建築物も、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模の地震に対しては損傷が生じるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

※「耐震改修等の予定」欄には、「大規模の地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」（末尾の附表の区分Ⅲ）と評価される場合には、耐震改修等の必要がないことから「－」を、それ以外の場合であっても、耐震改修等の予定がある場合はその内容を記載している。

### ■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	姫路市立 砥堀小学校	姫路市砥堀 1240番地3	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Is_o=1.23$ $Cr \cdot S_D=0.30$	－	－	
2	姫路市立 水上小学校	姫路市西中 島382番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Is_o=1.20$ $Cr \cdot S_D=0.54$	－	－	
3	姫路市立 城北小学校	姫路市伊伝 居600番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Is_o=1.42$ $Cr \cdot S_D=0.31$	－	－	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Is_o=1.30$ $Cr_{TU} \cdot S_D=0.83$	－	－	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
4	姫路市立 広峰小学校	姫路市峰南 町2番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Is_0=1.20$ $C_T \cdot S_D=0.30$	—	—	
5	姫路市立 野里小学校	姫路市坊主 町3番地1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Is_0=1.24$ $C_T \cdot S_D=0.30$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Is_0=1.22$ $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	—	—	
6	姫路市立 城西小学校	姫路市新在 家二丁目4 番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Is_0=1.20$ $C_T \cdot S_D=0.33$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Is_0=1.23$ $C_{TU} \cdot S_D=0.41$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
7	姫路市立 安室東小学校	姫路市田寺 東二丁目5 番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.35$ $C_{TV} \cdot S_D=0.81$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.32$ $C_{TV} \cdot S_D=0.34$	—	—	
8	姫路市立 高岡小学校	姫路市西今 宿四丁目8 番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TV} \cdot S_D=0.50$	—	—	
9	姫路市立 高岡西小学校	姫路市上手 野1番地1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TV} \cdot S_D=0.34$	—	—	
10	姫路市立 白鷺小学校	姫路市本町 68番地52	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_{TV} \cdot S_D=0.78$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
11	姫路市立峰相小学校	姫路市打越582番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TV} \cdot S_D=0.31$	—	—	
12	姫路市立白鳥小学校	姫路市飾西341番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.27$ $C_T \cdot S_D=0.53$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_{TV} \cdot S_D=0.33$	—	—	
13	姫路市立東小学校	姫路市市之郷町二丁目34番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_T \cdot S_D=0.51$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TV} \cdot S_D=0.35$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
14	姫路市立城東小学校	姫路市城東町竹之門1番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.23$ $CT\cdot S_D=0.32$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.22$ $CTU\cdot S_D=0.31$	—	—	
15	姫路市立船場小学校	姫路市東雲町一丁目29番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.23$ $CT\cdot S_D=0.45$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.73$ $CTU\cdot S_D=0.38$	—	—	
16	姫路市立手柄小学校	姫路市延末148番地2	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.27$ $CTU\cdot S_D=0.32$	—	—	

令和5年4月1日  
 姫路市都市局  
 まちづくり部建築指導課

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
17	姫路市立 糸引小学校	姫路市東山 114 番地 1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_T \cdot S_D=0.53$	—	—	
18	姫路市立 城陽小学校	姫路市北条 923 番地 1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.80$ $C_T \cdot S_D=0.65$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	—	—	
19	姫路市立 荒川小学校	姫路市井ノ 口 49 番地 1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_T \cdot S_D=0.31$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
20	姫路市立 白浜小学校	姫路市白浜 町甲 458 番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_{TV} \cdot S_D=0.30$	—	—	
21	姫路市立 妻鹿小学校	姫路市飾磨 区妻鹿 786 番地 3	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_T \cdot S_D=0.34$	—	—	
22	姫路市立 高浜小学校	姫路市飾磨 区阿成鹿古 250 番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.28$ $C_T \cdot S_D=0.55$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_{TV} \cdot S_D=0.35$	—	—	
23	姫路市立 津田小学校	姫路市飾磨 区今在家三 丁目 233 番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TV} \cdot S_D=0.42$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
24	姫路市立 飾磨小学校	姫路市飾磨 区恵美酒 22 番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_T \cdot S_D=0.31$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	—	—	
25	姫路市立 広畑小学校	姫路市広畑 区清水町一 丁目 47 番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	—	—	
26	姫路市立 英賀保小学校	姫路市飾磨 区英賀清水 町二丁目 76 番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.27$ $C_T \cdot S_D=0.39$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
27	姫路市立八幡小学校	姫路市広畑区西蒲田1400番地24	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.28$ $C_T \cdot S_D=0.30$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	—	—	
28	姫路市立勝原小学校	姫路市勝原区丁735番地3	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TU} \cdot S_D=0.45$	—	—	
29	姫路市立大津茂小学校	姫路市網干区田井22番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_T \cdot S_D=0.34$	—	—	
30	姫路市立豊富小学校	姫路市豊富町御蔭925番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TU} \cdot S_D=0.43$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
31	姫路市立 大津小学校	姫路市大津 区天満 1001 番地 4	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.20$ $CT \cdot S_D=0.31$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.25$ $CTU \cdot S_D=0.37$	—	—	
32	姫路市立 網干小学校	姫路市網干 区新在家 897 番地 1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.22$ $CT \cdot S_D=0.31$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.30$ $CTU \cdot S_D=0.38$	—	—	
33	姫路市立 網干西小学校	姫路市網干 区浜田 24 番 地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.21$ $CT \cdot S_D=0.30$	—	—	

令和5年4月1日  
 姫路市都市局  
 まちづくり部建築指導課

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
34	姫路市立 旭陽小学校	姫路市網干 区坂上 425 番地 1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_T \cdot S_D=0.30$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.78$ $C_{TV} \cdot S_D=0.64$	—	—	
35	姫路市立 谷外小学校	姫路市飾東 町豊国 560 番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_T \cdot S_D=0.33$	—	—	
36	姫路市立 花田小学校	姫路市花田 町勅旨 264 番地 2	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_{TV} \cdot S_D=0.38$	—	—	
37	姫路市立 四郷小学校	姫路市四郷 町坂元 227 番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.30$ $C_T \cdot S_D=0.36$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
38	姫路市立大塩小学校	姫路市大塩町汐咲二丁目19番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	—	—	
39	姫路市立御国野小学校	姫路市御国野町御着1049番地3	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.27$ $C_T \cdot S_D=0.45$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	—	—	
40	姫路市立中寺小学校	姫路市香寺町中寺231番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_{TU} \cdot S_D=0.49$	—	—	
41	姫路市立増位中学校	姫路市増位新町二丁目4番地1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
42	姫路市立城乾中学校	姫路市南八代町6番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_T \cdot S_D=0.37$	—	—	
43	姫路市立広嶺中学校	姫路市峰南町2番43号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_T \cdot S_D=2.50$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	—	—	
44	姫路市立安室中学校	姫路市田寺東二丁目6番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	—	—	
45	姫路市立東光中学校	姫路市国府寺町80番地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_T \cdot S_D=0.46$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
46	姫路市立高丘中学校	姫路市山吹一丁目4番13号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.43$ $CT \cdot S_D=0.39$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.25$ $CTU \cdot S_D=0.55$	—	—	
47	姫路市立大白書中学校	姫路市飾西652番地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.27$ $CT \cdot S_D=0.47$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.23$ $CTU \cdot S_D=0.72$	—	—	
48	姫路市立白鷺中学校	姫路市本町68番地52	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.23$ $CTU \cdot S_D=0.58$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
49	姫路市立 琴陵中学校	姫路市山畑 新田 525 番地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.30$ $C_T \cdot S_D=0.78$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_{TV} \cdot S_D=0.73$	—	—	
50	姫路市立 飾磨中部中学校	姫路市飾磨 区細江 206 番地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.30$ $C_T \cdot S_D=0.33$	—	—	
51	姫路市立 夢前中学校	姫路市広畑 区才 226 番地 1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.27$ $C_{TV} \cdot S_D=0.34$	—	—	
52	姫路市立 豊富中学校	姫路市豊富 町御蔭 944 番地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_T \cdot S_D=0.44$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
53	姫路市立山陽中学校	姫路市延末103番地1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.28$ $C_T \cdot S_D=0.31$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.22$ $C_{TV} \cdot S_D=0.79$	—	—	
54	姫路市立灘中学校	姫路市白浜町神田一丁目33番地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.20$ $C_T \cdot S_D=0.35$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.23$ $C_{TV} \cdot S_D=0.34$	—	—	
55	姫路市立四郷中学校	姫路市四郷町坂元345番地2	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.28$ $C_T \cdot S_D=0.57$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
56	姫路市立 飾磨東中学校	姫路市飾磨 区三和町 26 番地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.20$ $C_T \cdot S_D=0.32$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TV} \cdot S_D=0.45$	—	—	
57	姫路市立 飾磨西中学校	姫路市飾磨 区構二丁目 93番地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.23$ $C_T \cdot S_D=0.33$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TV} \cdot S_D=0.55$	—	—	
58	姫路市立 東中学校	姫路市別所 町別所五丁 目 30番地 2	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.27$ $C_T \cdot S_D=0.36$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
59	姫路市立 広畑中学校	姫路市広畑 区小松町三 丁目 83 番地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.27$ $C_{T\cdot S_D}=0.43$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{T\cdot S_D}=0.80$	—	—	
60	姫路市立 網干中学校	姫路市網干 区新在家 1320 番地 4	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{T\cdot S_D}=0.39$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{T\cdot S_D}=0.45$	—	—	
61	姫路市立 林田中学校	姫路市林田 町林田 33 番 地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.21$ $C_{T\cdot S_D}=0.30$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
62	姫路市立朝日中学校	姫路市網干区坂出1番地1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.28$ $CT \cdot S_D=0.40$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.20$ $CTU \cdot S_D=0.34$	—	—	
63	姫路市立城山中学校	姫路市飾東町豊国1163番地5	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.20$ $CT \cdot S_D=0.30$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.33$ $CTU \cdot S_D=0.30$	—	—	
64	姫路市立大的中学校	姫路市大塩町2213番地2	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.23$ $CTU \cdot S_D=0.39$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
65	姫路市立花田中学校	姫路市花田町小川 1246番地 1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=1.27$ $C_{TV} \cdot S_D=0.32$	—	—	
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.22$ $C_{TV} \cdot S_D=0.79$	—	—	
66	姫路市立香寺中学校	姫路市香寺町岩部 293番地	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.28$ $C_{TV} \cdot S_D=1.13$	—	—	
67	賢明女子学院中学校	姫路市本町 68	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.0$ $C_{TV} \cdot S_D=0.35$	—	—	

令和5年4月1日  
 姫路市都市局  
 まちづくり部建築指導課

## 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

### ■学校（小学校、中学校、特別支援学校）

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
68	姫路聴覚特別支援学校	鉄筋コンクリート造の建物	姫路市本町68	特別支援学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Is_0=1.26$ $C_{TV} \cdot S_D=0.45$	—	—	
		鉄骨造の建物					一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（1996年版）	$Is=0.83$ $q=1.26$	

### ■体育館

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	姫路市立総合スポーツ会館		姫路市中地453番地	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1997年版）	$Is/Is_0=1.27$ $C_T \cdot S_D=0.39$	—	—	U=1.25

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

令和5年4月1日  
 姫路市都市局  
 まちづくり部建築指導課

■病院、診療所

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	姫路循環器病センター	本館北棟	姫路市西庄甲 520-2	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=0.27$ $CT \cdot SD=0.26$			令和4年度に新病院へ移転
		本館中央棟				$Is/Iso=0.34$ $CT \cdot SD=0.33$			
		本館南棟				$Is/Iso=0.91$ $CT \cdot SD=0.82$			
2	姫路聖マリア病院	マリア館	姫路市仁豊野 650	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.0$ $CTU \cdot SD=0.62$	—	—	
		エマオ館				$Is/Iso=1.05$ $CTU \cdot SD=0.67$	—	—	
		旧修道院				$Is/Iso=1.01$ $CTU \cdot SD=0.63$	—	—	
		聖堂				$Is/Iso=1.06$ $CTU \cdot SD=0.64$	—	—	

令和5年4月1日  
 姫路市都市局  
 まちづくり部建築指導課

## 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

### ■劇場、観覧場、映画館、演芸場

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	姫路競馬場	姫路市広峰 2丁目7番 80号	観覧場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.01$ $C_{TV} \cdot S_D=0.82$	—	—	

### ■集会場、公会堂

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	姫路市文化センター	姫路市西延 末426番地 1	公会堂	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Iso=1.07$ $C_T \cdot S_D=0.80$	—	—	解体工事中
2	姫路市民会館	姫路市総社 本町112番 地	公会堂	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	$Is=0.65$ $q=1.98$	—	—	

令和5年4月1日  
 姫路市都市局  
 まちづくり部建築指導課

## 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

■百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	姫路山陽百貨店	1期～4期棟	姫路市南町1番地	百貨店	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=0.38$ $C_{TV} \cdot S_D=0.3$	耐震改修	着手 未定 完了 未定	耐震補強設計,耐震改修の実施時期について現在検討中
		5期棟1,2階			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2009年版）	$Is/Iso=1.45$ $C_{TV} \cdot S_D=0.37$			
		5期棟3～P2			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	$Is=0.64$ $q=0.89$			
2	イオン姫路店		姫路市増位本町2-12-10	店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$Is/Iso=1.00$ $C_{TV} \cdot S_D=0.60$	—	—	
3	姫路駅前ビル		姫路市駅前町254番地	店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」（1997年版）	改修工事中	耐震改修	着手平成18年11月 完了 未定	1,2階のみ耐震改修工事済み

令和5年4月1日  
 姫路市都市局  
 まちづくり部建築指導課

## 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

### ■ホテル、旅館

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	姫路キャッスルグランヴィリオホテル	I期	姫路市三左衛門堀西の町210	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」（1983年版）	$Is/Is_0=1.25$	—	—	
		II期			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$Is/Is_0=1.3$ $C_T \cdot S_D=2.6$	—	—	

### ■保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	姫路総合庁舎 本館棟・別館棟		姫路市北条1-98	庁舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」（1990年版）	$Is/Is_0=1.00$ $C_T \cdot S_D=0.50$	—	—	
2	姫路市庁舎 本館・東館		姫路市安田四丁目1番地	庁舎	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	$Is=0.607$ $q=1.019$	—	—	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（姫路市が所管するもの）

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
		I	II	III
1-(2)	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	$Is < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq Is$ かつ $1.0 \leq q$
2-(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（1996年版、2011年版）	$Is < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq Is$ かつ $1.0 \leq q$
2-(5-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（1990年版）	$Is/Is_o < 0.5$ 又は $Cr \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq Is/Is_o$ かつ $0.3 \leq Cr \cdot S_D \leq 1.25$
				$1.25 < Cr \cdot S_D$
2-(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）	$Is/Is_o < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq Is/Is_o$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
2-(5-4)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（1983年版）	$Is/Is_o < 0.5$	左右以外の場合	$1.0 \leq Is/Is_o$
2-(5-5)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（1997年版）	鉄骨が充腹材の場合	左右以外の場合	$1.0 \leq Is/Is_o$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
		鉄骨が非充腹材の場合		$1.0 \leq Is/Is_o$ かつ $0.28 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
2-(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	左右以外の場合	$1.0 \leq Is/Is_o$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
		鉄骨が非充腹材の場合		$1.0 \leq Is/Is_o$ かつ $0.28 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$

- I. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

※表に掲げる補正係数Z、Rt、G、Uについては、備考欄に記載のある場合を除き1.0である。